

平成 27 年度 「運営に関する計画」 最終評価シート

健康教育部

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【健康・体力の保持増進】 ○体力の向上を図る。 (カリキュラム改革関連) ○健康の保持増進を図る。 (カリキュラム改革関連)	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【体力の向上】 広い運動場を生かして運動を楽しむ児童を育てる。 (カリキュラム改革関連)	B
指標 新体力テストの結果を全国体力運動能力・運動習慣等調査の検証シートで分析し、「体力合計点」を平成 26 年度より上回るようにする。	
取組内容②【健康の保持増進】 健康週間・安全週間を充実させ、健康な生活の習慣化を図る。 (カリキュラム改革関連)	B
指標 校内の児童アンケートで、次の項目で(当てはまる・どちらかといえば当てはまる)と回答する児童の割合を全学年で平成 24 年度を上回るようにする。 「手洗いやうがいをしていますか」(平成 24 年度 73%) 「ハンカチやティッシュを学校にもってきていますか」(平成 24 年度 77%)	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
① 新体力テストの「体力合計点」で男子 54. 2 点 (H 2 6) → 54. 2 点 (H 2 7) 女子 55. 2 5 点 (H 2 6) → 55. 3 点 (H 2 7) と、平均的には上回った。 ② 後期アンケートで「手洗いうがい」 7 5 % (前期は 7 6 %) 「ハンカチ・ティッシュ」 8 2 % (前期は 8 2 %) と H 2 4 年度の結果より上回ったが、上昇し続けたわけではない。	
次年度への改善点	
① 日常的に体を動かす楽しさを味わえる指導の工夫。 体力テスト前に走り方のコツをつかむことができる指導の工夫。 体力づくり週間の延長。 ② 手洗い・うがいについては、「するタイミング」を学校で徹底させ、自分でする習慣を身につけさせることを大事にしていく。 ハンカチ・ティッシュについては、家庭の協力を得ながら、委員会から児童へ、また学校から家庭へと啓発を続行していく。	